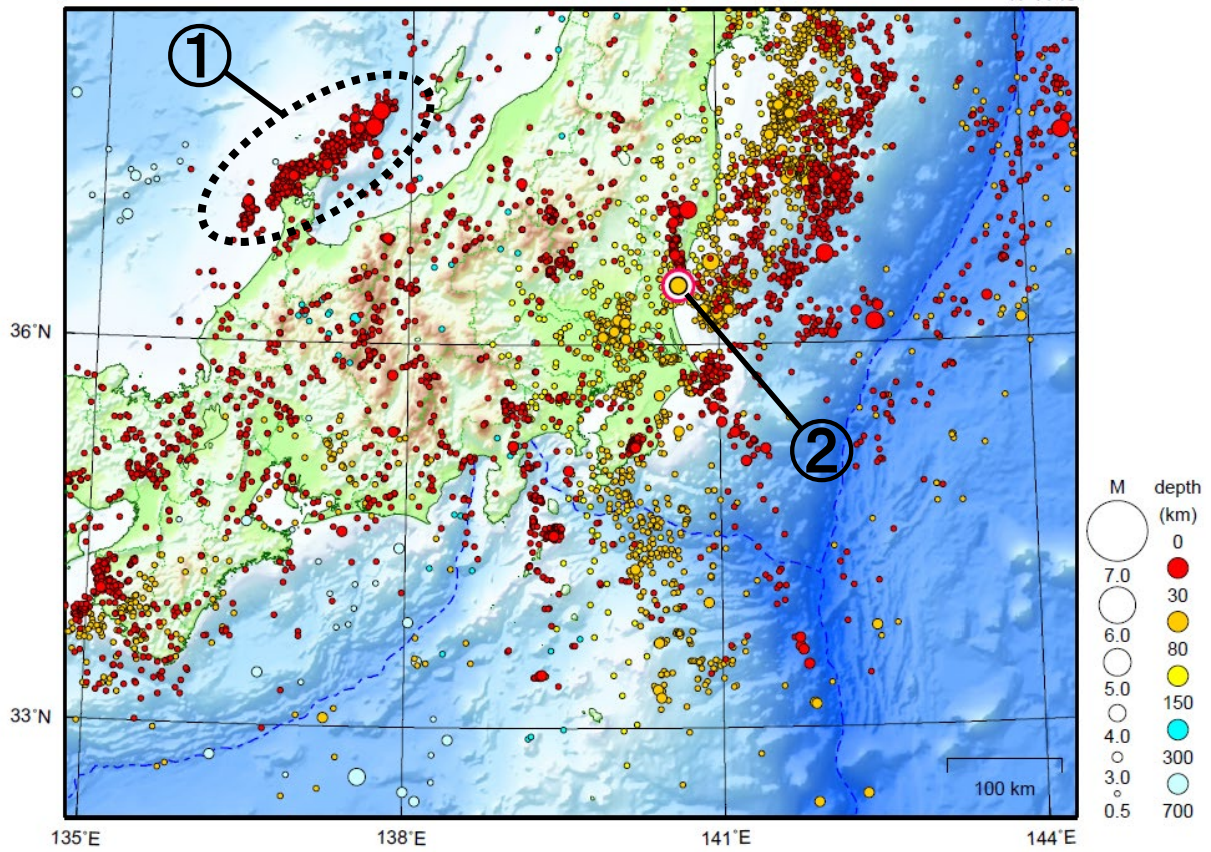


関東・中部地方

2025/07/01 00:00 ~ 2025/07/31 24:00

N=7745



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 「令和 6 年能登半島地震」の地震活動域では、6 月中に震度 1 以上を観測した地震が 6 回（震度 1：6 回）発生した。このうち最大規模の地震は 1 日に発生した M4.2 の地震（最大震度 1）である。
- ② 7 月 15 日に茨城県北部で M4.9 の地震（最大震度 4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

「令和6年能登半島地震」の地震活動

震央分布図

(2020年12月1日～2025年7月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 3.0$)

震源のプロット

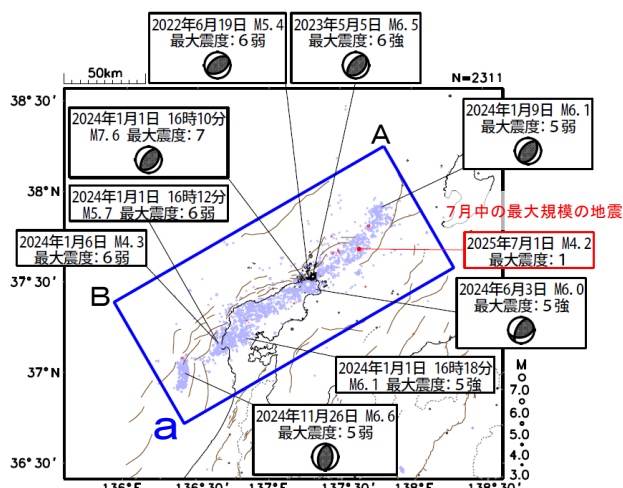
黒色 2020年12月1日～2023年12月31日

水色 2024年1月1日～2025年6月30日

赤色 2025年7月1日～31日

吹き出しは最大震度6弱以上の地震、 $M6.0$ 以上の地震
及び7月中の最大規模の地震

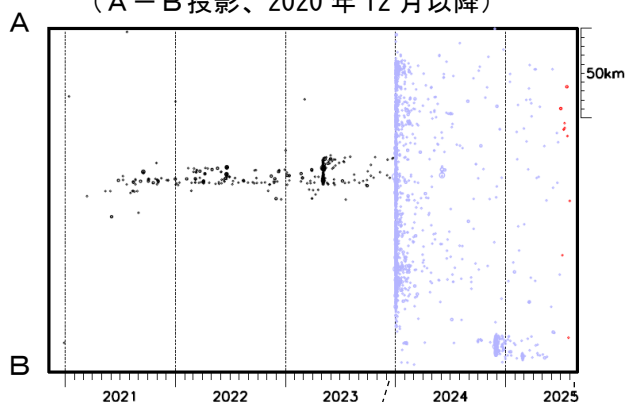
図中の発震機構はCMT解



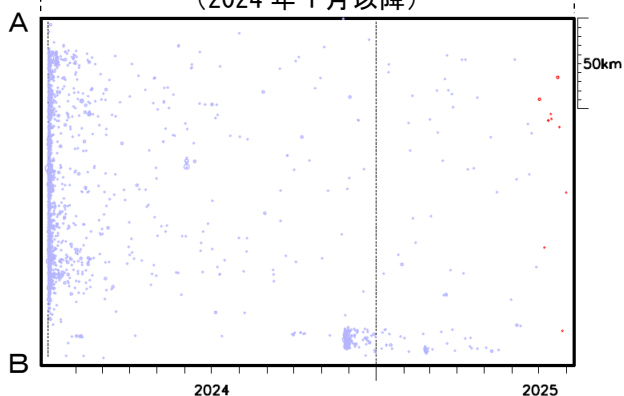
図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す。

領域 a 内の時空間分布図

(A-B投影、2020年12月以降)

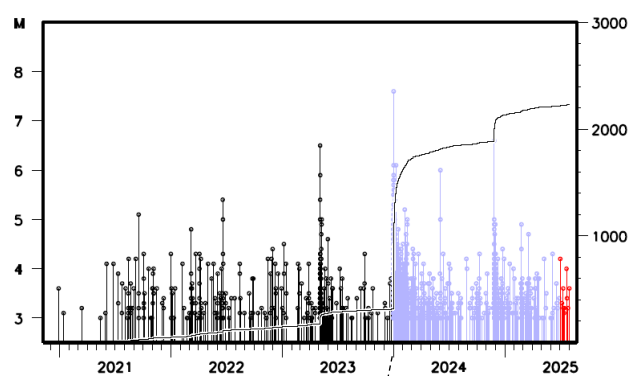


(2024年1月以降)

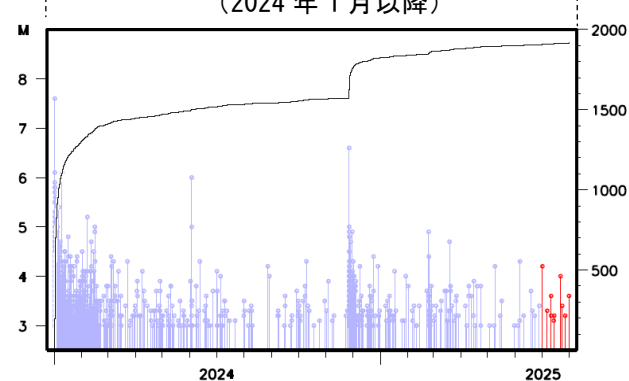


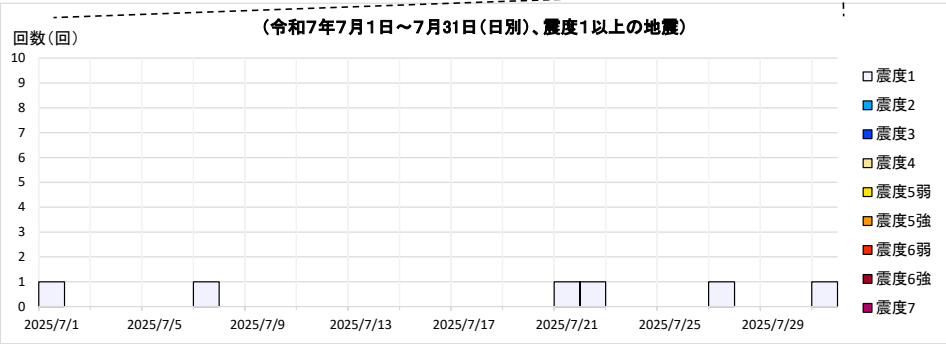
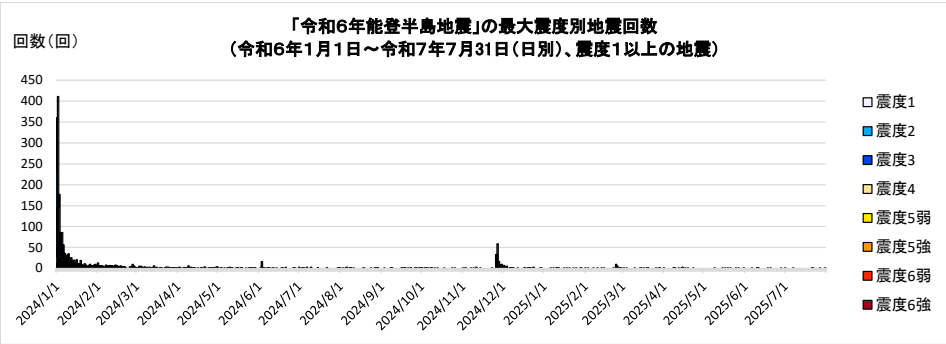
領域 a 内のM-T図及び回数積算図

(2020年12月以降)

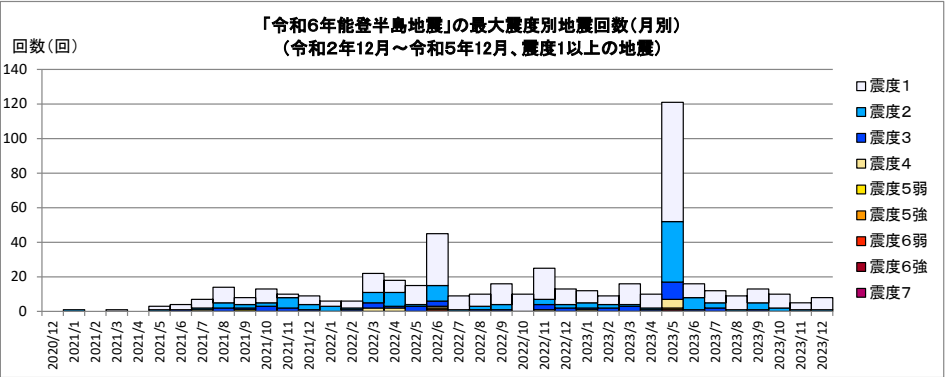


(2024年1月以降)





【令和2(2020)年12月～令和5(2023)年12月の発生回数(月別)】



【令和2(2020)年12月以降の発生回数(年別)】

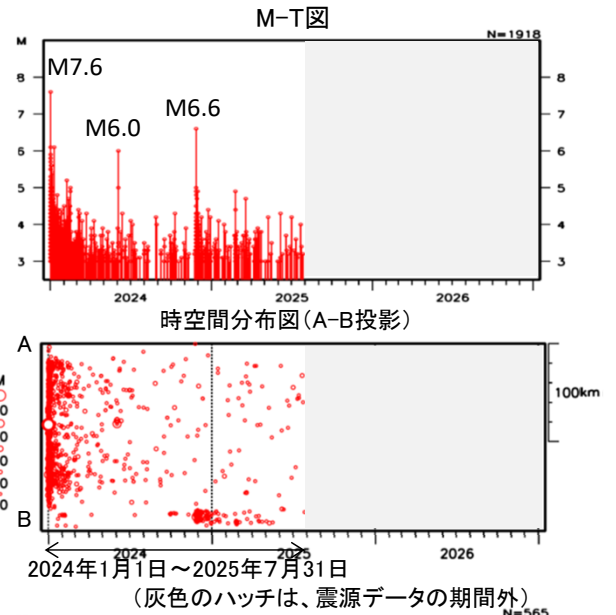
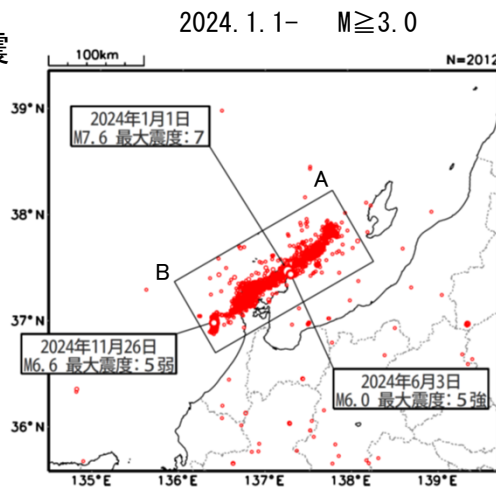
年別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
2020/12/1 - 12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2021/1/1 - 12/31	39	19	10	1	1	0	0	0	0	0	70	70	
2022/1/1 - 12/31	130	39	18	6	0	1	1	0	0	195	265		
2023/1/1 - 12/31	151	61	21	6	0	1	0	1	0	241	506	2023/6/1～ 12/31の震度1 以上を観測した 回数 合計73回 月平均10.4回 月中央値10.0回	
総計(2020～2023)	320	119	49	13	1	2	1	1	0		506		

2020～2023	320	119	49	13	1	2	1	1	0	506	506	
2024/1/1 - 31	941	395	159	45	7	8	2	0	1	1558	2064	
2024/2/1 - 29	95	34	12	3	0	0	0	0	0	144	2208	
2024/3/1 - 31	49	17	4	0	0	0	0	0	0	70	2278	
2024/4/1 -30	32	9	4	0	0	0	0	0	0	45	2323	
2024/5/1 -31	20	6	2	0	0	0	0	0	0	28	2351	
2024/6/1 -30	27	5	1	1	0	1	0	0	0	35	2386	
2024/7/1-31	16	3	1	0	0	0	0	0	0	20	2406	
2024/8/1-31	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18	2424	
2024/9/1-30	14	4	0	0	0	0	0	0	0	18	2442	
2024/10/1-31	8	6	0	0	0	0	0	0	0	14	2456	
2024/11/1-30	88	41	5	1	1	0	0	0	0	136	2592	
2024/12/1-31	24	12	1	0	0	0	0	0	0	37	2629	
2025/1/1-31	8	2	2	0	0	0	0	0	0	12	2641	
2025/2/1-28	18	5	2	0	0	0	0	0	0	25	2666	
2025/3/1-31	7	3	1	1	0	0	0	0	0	12	2678	
2025/4/1-30	10	2	0	0	0	0	0	0	0	12	2690	
2025/5/1-31	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8	2698	
2025/6/1-30	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	2705	
2025/7/1-31	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2711	
総計(2020/12/1～2025/7/31)	1708	669	245	64	9	11	3	1	1		2711	

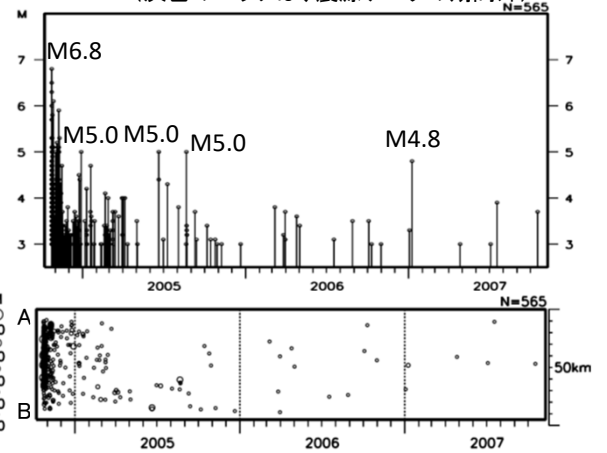
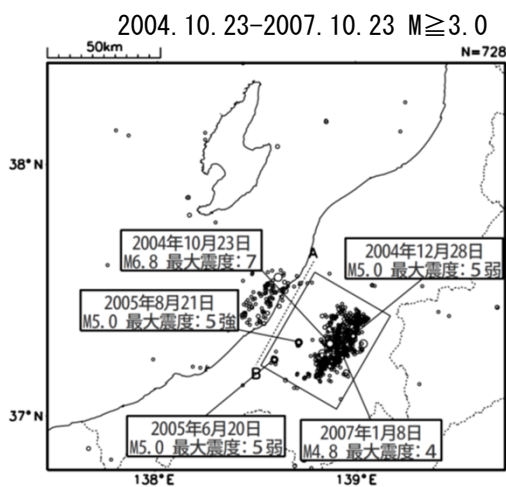
※2024/1/1以降は地震活動の領域が広がったことから、対象領域を拡大して地震回数をカウントしている。

陸のプレート内で発生した過去の大地震との活動比較(36か月間)

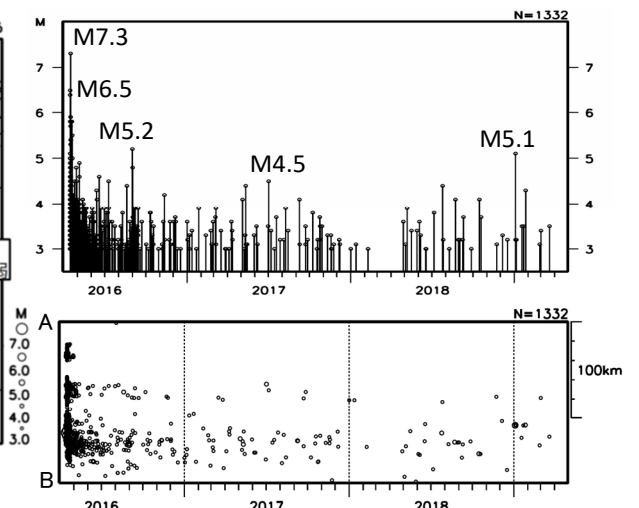
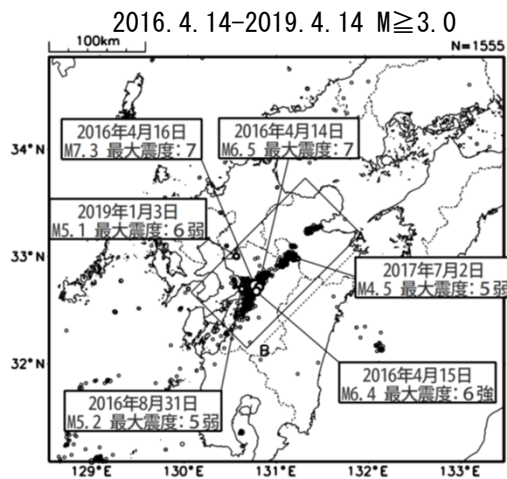
令和6年能登半島地震 (M7.6, 最大震度7)



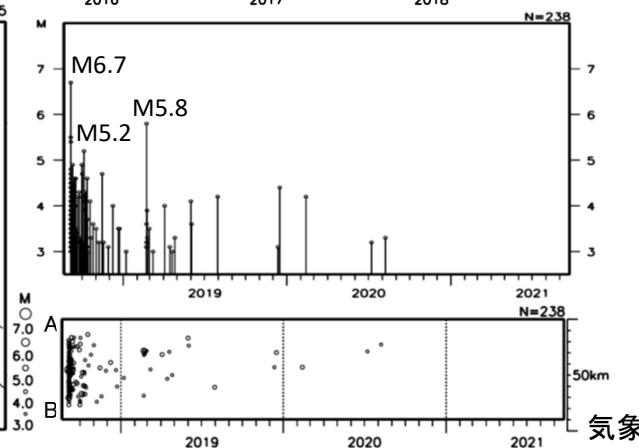
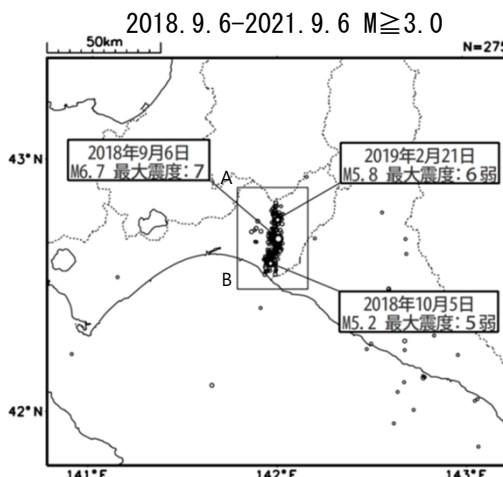
平成16年(2004年) 新潟県中越地震 (M6.8, 最大震度7)



平成28年(2016年) 熊本地震 (M6.5, 最大震度7, M7.3, 最大震度7)



平成30年 北海道胆振東部地震 (M6.7, 最大震度7)

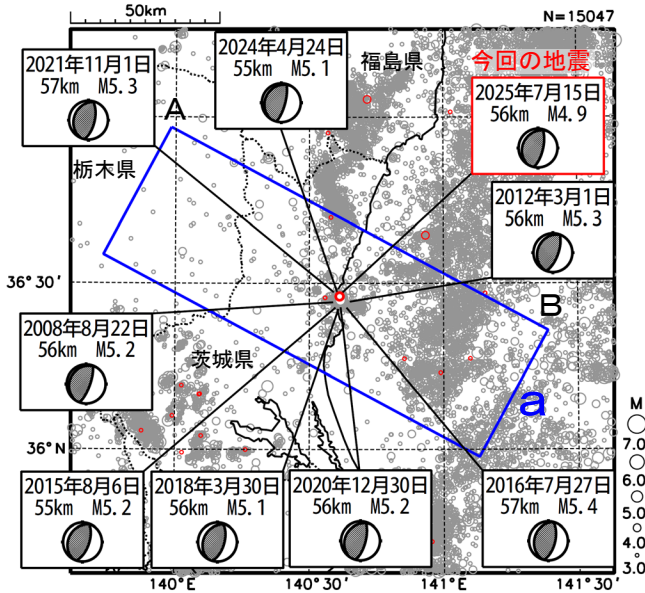


気象庁作成

7月15日 茨城県北部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2025年7月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)
2025年7月の地震を赤色で表示



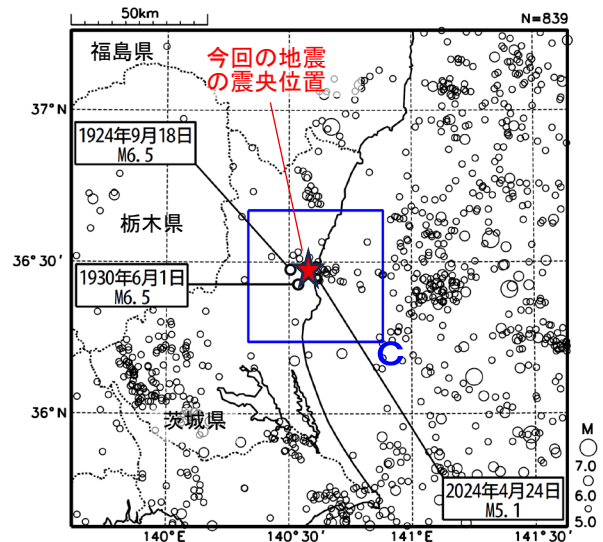
2025年7月15日23時47分に茨城県北部の深さ56kmでM4.9の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M5.0以上の地震が時々発生している。「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生以降、活動がより活発になっており、2012年3月1日にはM5.3の地震 (最大震度5弱)、2016年7月27日にはM5.4の地震 (最大震度5弱) などが発生している。

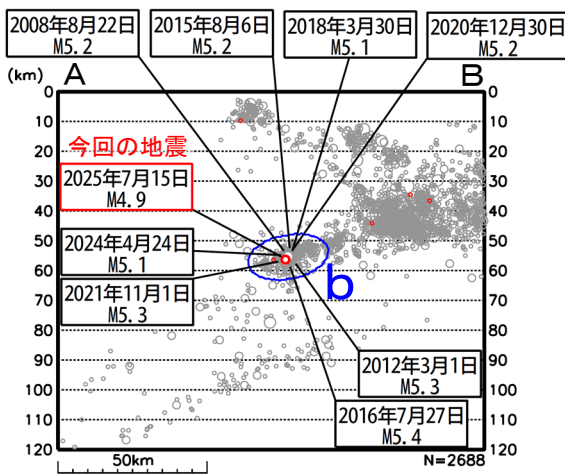
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M5.0以上の地震が時々発生しており、1930年6月1日に発生したM6.5の地震 (最大震度5) では、がけ崩れ、煙突倒壊などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

震央分布図

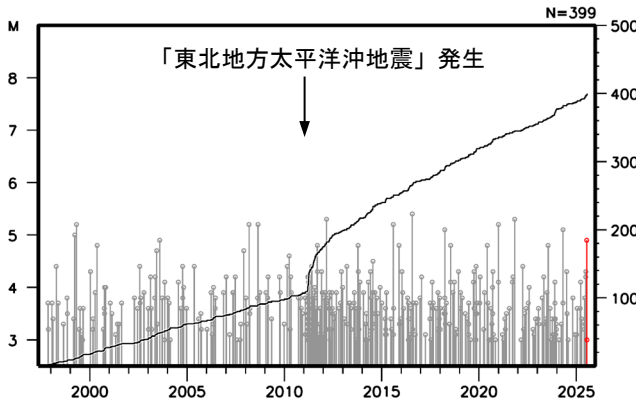
(1919年1月1日～2025年7月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)



領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

